

## 平成 22 年度第 10 回沖縄県がん診療連携協議会 相談支援部会議事要旨

日 時： 平成 22 年 2 月 25 日（火） 15:00～17:00

場 所： 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

出席者： 7 名 喜納海里(マインドケアおきなわ)、金城尚美(沖縄県立中部病院)、  
樋口美智子(那覇市立病院)、増田昌人(琉球大学医学部附属病院)  
西田悠希子(琉球大学医学部附属病院)

欠席者： 2 名 田名勉(友声会：患者) 玉城徳正(患者遺族)、  
山川宗貞、(沖縄県医務課)、仲村実和子(北部地区医師会病院)、

陪席者： 1 名 城間駒生(琉球大学医学部附属病院)

協議に先立ち、平成 22 年度第 9 回沖縄県がん診療連携協議会・相談支援部会議事要旨が承認された。

### 【報告事項】

#### 1. がん患者ゆんたく会について（1 月）

資料 2-2、2-3、2-4、に基づき、1 月に各拠点病院にて開催された患者サロン及び沖縄がん患者ゆんたく会の報告書について確認が行われた。

#### 2. がん相談件数（1 月）

資料 3 に基づき、樋口部会長より 1 月のがん相談件数について報告があった。

北部地区医師会病院 未報告

沖縄県立中部病院 111 件

那覇市立病院 54 件

琉大病院 44 件

(全て 1 月述べ件数)

#### 3. 患者必携「地域の療養情報」改訂版製作について

別紙資料に基づき、「地域の療養」最終データの確認が行われた。一部加除訂正があり、修正後業者へ提出する事が報告された。

### 【協議事項】

#### 1. 患者必携「がんになったら手にとるガイド」および「患者さんのしおり」の配布方法について

資料 4-1、資料 4-2、資料 4-3 に基づき、厚労省及び国立がん研究センターより各がん診療連携拠点病院での患者必携配布・普及についての協力依頼があり、その取り組みとして、西田委員より琉大病院で患者必携の配布方法について説明があった。琉大病院では、主治医より新たにがんと診断された患者さんには「患者さんのしおり」と「地域の療養情報」を配布し、既になんと診断されている患者さんへは「3 つ折りリーフレット」と「地域の療養情報」の配布を予定している。また、院内周知を強化するため、職員研修会の開催を予定していることが報告された。

那覇市立病院では、まずは看護部や外来を中心に周知し、配布先についてはこれから検討していくと話し、同様に中部病院でも配布先についてはこれから検討する事が報告された。また、周知強化のため、各医療機関毎に院内職員向け研修会を開催することも検討された。

## 2. 地域の療養情報の配布先について

資料5-1、資料5-2、資料5-3に基づき、地域の療養情報の配布先について協議された。その中で、資料5-1については概ね予定通りの部数で配布する事とし、クリニックについては1部ずつ配布する事に変更された。また、地域の療養情報以外にも患者必携に関する案内誌等は、普及活動を含めて以下の通り配布される事が承認された。

- ① 各拠点病院及び支援病院、またはがん登録を行なっている医療施（資料5-1，資料5-2参照）  
設用4点セット  
「がんになったら手にとるガイド」（見本版）  
「患者さんのしおり」  
「地域の療養情報」  
「がんになったら手にとるガイド」のご案内用3つ折りリーフレット
- ② 標準的ながん診療をおこなっている診療所（資料5-3参照）3点セット  
「患者さんのしおり」  
「地域の療養情報」  
「がんになったら手にとるガイド」の案内用3つ折りリーフレット

また、地域の療養情報については、各医療機関へ事前に活用についてのアンケート調査（配布部数、配布先リスト、配布後どのような効果が得られたか等）を行なう事について、通知しておくこととなった。

## 3. 各医療機関での講演会及び研修会の日程について

各医療機関での研修会及び講演会について、これまで日程の重なりが多く見られたため、今後は日程が重ならない様、研修会及び講演会日程を協議会ホームページへアップすることとなった。

## 4. 次回の部会日程

平成23年2月25日(火)15時～ がんセンターにて開催されることが承認された。